



TITLE:

講義ノート 第45回物性若手夏の学校(2000年度)(その1)

AUTHOR(S):

CITATION:

講義ノート 第45回物性若手夏の学校(2000年度)(その1). 物性研究 2000, 75(3): 310-311

ISSUE DATE:

2000-12-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/96916>

RIGHT:

第45回 物性若手夏の学校 (2000年度)

(その1)

(2000年11月6日受理)

物性若手夏の学校は今年で45回迎え、鳥取県の大山で2000年8月19日～8月21日の三日間開催されました。開催前日は集中豪雨のため、交通機関が遅れ、参加者、講師の先生方の到着が危ぶまれましたが、北は北海道、南は沖縄より、200名以上の参加者を迎え無事開催に到りました。

今年の夏の学校の特徴はといいますと、そのテキストの充実性が一つ挙げられます。最近5年の中では圧倒的な厚さを誇るテキストです。(重くて持っていけないという苦情もありましたが。)それも一意に講師としてお招きした先生方の好意と熱意によるものでその効果もあって各講義、サブゼミは受講者の知的好奇心を満たし研究意欲を盛り立て、満足度も高いものとなったようでした。

さて、大盛況に終わった夏の学校でしたが、その中身を一部でも参加されていない方々へも伝えたく、そのテキストを物性研究誌に掲載して頂くこととなりました。広く全国の物性関係者の元へ提供し、たくさんの方にご覧頂きたいとおもいます。今年の夏の学校開催の記録であるとともに、これからの物性科学の発展に役立てられるなら、我々準備に携わったものにとって望外の喜びです。

最後になりましたが、開催にご支援を頂きました協賛企業、京都大学基礎物理学研究所、東京大学物性研究所ならびに物性研究会の皆様にご心よりお礼を申し上げます。

2000年10月

第45回物性若手夏の学校準備局

代表：石井史之

目 次

講 義

「内部自由度を持った超流動、超伝導」**	大見 哲臣 (京都大学大学院理学研究科) ...	312
「非平衡系の熱力学とその分子論的基礎」**	北原 和夫 (国際基督教大理学科)	*
「フォノン物性入門」	水野 誠司 (北海道大学工学部)	328
「光で見る、光で創る」**	萱沼 洋輔 (大阪府立大学工学部)	356
「多電子系の動力学と新しい素励起描像」**	倉本 義夫 (東北大学理学部物理学科)	388
「生物物理 生物を物理に」***	大沢 文夫 (愛知工業大学)	—

サブゼミ

「反応拡散系のパルスダイナミクス」	太田 隆夫 (広島大学理学部)	*
「重力多体系の物理と数値計算」**	牧野 淳一郎 (東京大学理学部)	*
「5 回対称の不思議—物質の中の 5 回対称—」**	平賀 賢二 (東北大学金属材料研究所)	*
「磁性体における相互作用の競合と量子効果」	目片 守 (元 福井大学工学部)	423
「新しい分光法～放射光の拓く世界」	辛 埴 (東京大学物性研究所)	433
「生物多様性の進化」	河田 雅圭 (東北大学大学院理学研究科) ...	*
「Correlation effects in solids from first principles」	Ferdi Aryasetiawan (JRCAT)	443
「情報力学とその応用」**	大矢 雅則 (東京理科大学理工学部)	*
「半導体表面の電子輸送」	長谷川 修司 (東京大学理学部)	494
「f 電子化合物における反強四重極転移」**	榊原 俊郎 (東京大学物性研究所)	512
「ロドプシンの光反応ダイナミクス」**	神取 秀樹 (京都大学理学部)	*
「非線形物理と生命科学の接点」**	佐野 雅己 (東京大学物性研究所)	*

[編集部注]

- * 「物性研究」 Vol. 75 No. 4 (2001 年 1 月号) に、(その 2) として、掲載。
- ** 「物性研究」のために新たに、加筆・修正等していただいた。
- *** 都合により掲載を省略。